

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

スリランカ購買担当者景気指数 (PMI) - 2021 年 10 月

中央銀行統計局

製造業・サービス PMI 結果

10 月 PMI は製造業・サービス業ともに上昇

2021 年 10 月の製造業 PMI は 60.4、7 か月ぶりの高水準を記録。前月から 6.1 ポイント上昇。この上昇は全指標の上昇に起因。

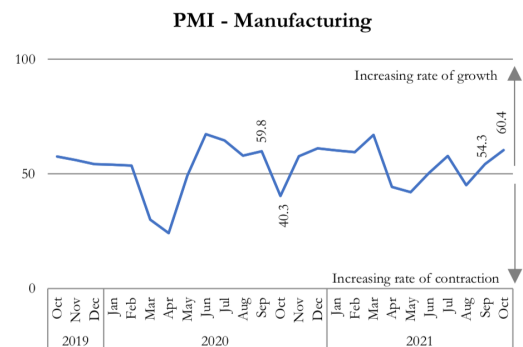
特に食品・飲料製造業と繊維・アパレル製造業で新規受注と生産の大幅な増加が見られた。食品・飲料製造業では年末年始の需要を見込んだ国内受注を多く確保したとの回答が多く、繊維・アパレル製造業では輸出受注が好調との回答があった。また、国内の移動制限が緩和され、雇用も前月比で増加。しかし、繊維・アパレル製造業の一部の回答者は、十分な従業員を確保できれば生産水準はさらに向上すると強調。

指標	9 月	10 月	+/-	概要
PMI	54.3	60.4	+	大幅に上昇
PMI サブ指標				
新規受注	55.5	61.7	+	大幅に上昇
生産	49.0	58.2	+	下落から上昇
雇用	53.5	57.7	+	大幅に上昇
購買在庫	49.0	56.6	+	下落から上昇
サプライヤー納期	65.0	67.3	+	大幅に延期

Manufacturing
PMI
Index Value

60.4

Increase of
6.1 index points
compared to
September 2021



Source: Central Bank of Sri Lanka

世界概況：製造業 PMI

2021 年 10 月のグローバルでの製造業 PMI は、前月比 0.2 ポイント上昇の 54.3 を記録。

製造業 PMI は、インド、ロシア、英国、中国の上昇率が高く、米国と欧州の上昇率は前月比で鈍化。

出展：Markit1 (2021 年 11 月 14 日)

一方、新規受注の増加や経済活動正常化への期待感から購買在庫は増加。食品・飲料製造業の回答者の一部は、供給への懸念から購買在庫を増やしたと強調。また、2021 年 10 月のサプライヤー納期はより長期化。全サブセクターのほとんどの回答者が、主に世界的な商品価格の上昇による輸入原材料コストの継続的な上昇を大きな懸念事項にあげた。

国内外の経済状況はさらに改善する見込みで、今後 3 か月間の製造業活動への全体的な見通しは引き続き高い水準にある。

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

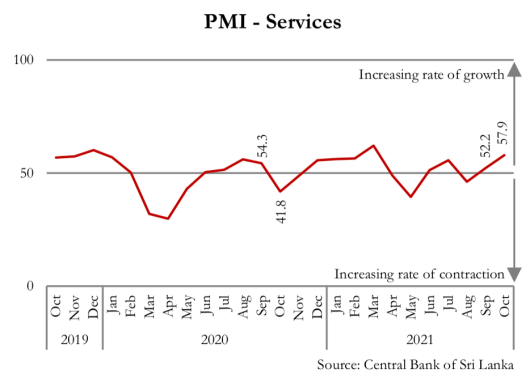
2021年10月のサービス業PMIは、新規ビジネス、ビジネス活動、事業活動への期待の各指標の上昇に支えられ、57.9に上昇。2021年3月以降のサービス業PMIで最も高い上昇率。

新規事業は、主に金融業、運輸業、金融業、教育業、保険業、専門サービス業、不動産業、電気通信業で改善が見られ、前月比で上昇。

ビジネス活動は、ほぼすべての業種で改善が見られ大幅に上昇。その結果、金融サービス業、その他個人的活動、運輸業、教育業、卸売・小売業の各セクターで大幅な改善が見られた。しかし一部の回答者は、投入コストの上昇、輸入問題による供給の制約や遅延がビジネス活動に及ぼす悪影響に悲観的な見方をしている。また、貨物輸送企業は、輸送能力の制限や運賃上昇による輸出量への悪影響を懸念すると回答。

雇用は、退職者や辞職者が新規採用者数を上回り、引き続き下落。一方、移動制限緩和により多くの雇用者が出勤し、2021年3月から増加が続いた業務滞留が減少。

指標	9月	10月	+/-	概要
PMI	52.2	57.9	+	大幅に上昇
PMI サブ指標				
新規ビジネス	54.0	58.3	+	大幅に上昇
ビジネス活動	46.5	66.2	+	下落から上昇
雇用	40.4	45.0	+	緩やかに下落
業務滞留	54.8	49.5	-	上昇から下落
事業活動への期待	65.6	70.3	+	大幅に上昇



世界概況：サービス業PMI

2021年10月の世界のサービス業PMIは、前月の53.8から55.6に上昇、世界でのサービス活動の拡大を示す。

2021年10月のサービス業PMIは、米国、中国、インド、日本、英国で前月比で拡大。

出展：Markit1 (2021年11月14日)

コロナウィルス感染対策の規制が緩和され、年末年始シーズンの需要への前向きな機体から、今後3か月間の事業活動への期待は上昇。